

エクシオグループ株式会社の概要

2024.6



1. 会社紹介

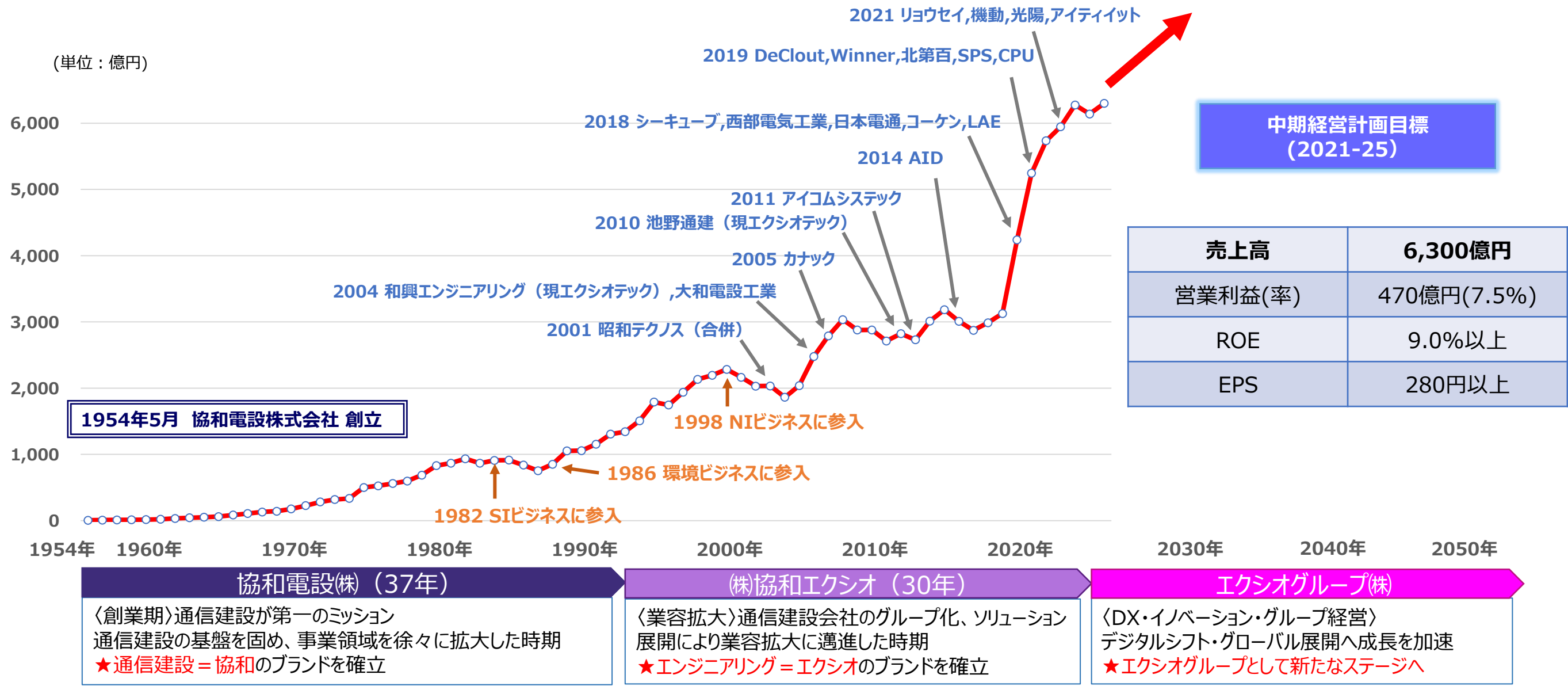
(1) 会社概要（2024年3月31日現在）

創 立	1954年（昭和29年）5月17日
代 表 者	代表取締役社長 船橋 哲也
資 本 金	68億88百万円
上場取引所	東証プライム上場（コード 1951） 売買単位 100株
株 式	発行済株式の総数 106,812,419株 株主数 45,458名 （2024年4月1日付の株式分割により、213,624,838株に増加）
連結売上高	6,140億円（2024年3月期）
格 付	株式会社日本格付研究所（JCR） A+（安定的）
連結従業員数	17,056名
本 社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事 業 所	支店 12 営業所 23
連結子会社	142社
決 算 日	3月31日

1. 会社紹介

(2) 沿革

■ 連結売上高の推移 注) 1991年度以前は単独売上高



1. 会社紹介

(3) ビジョンとパーパス

2030ビジョン

Engineering for Fusion
～社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ～

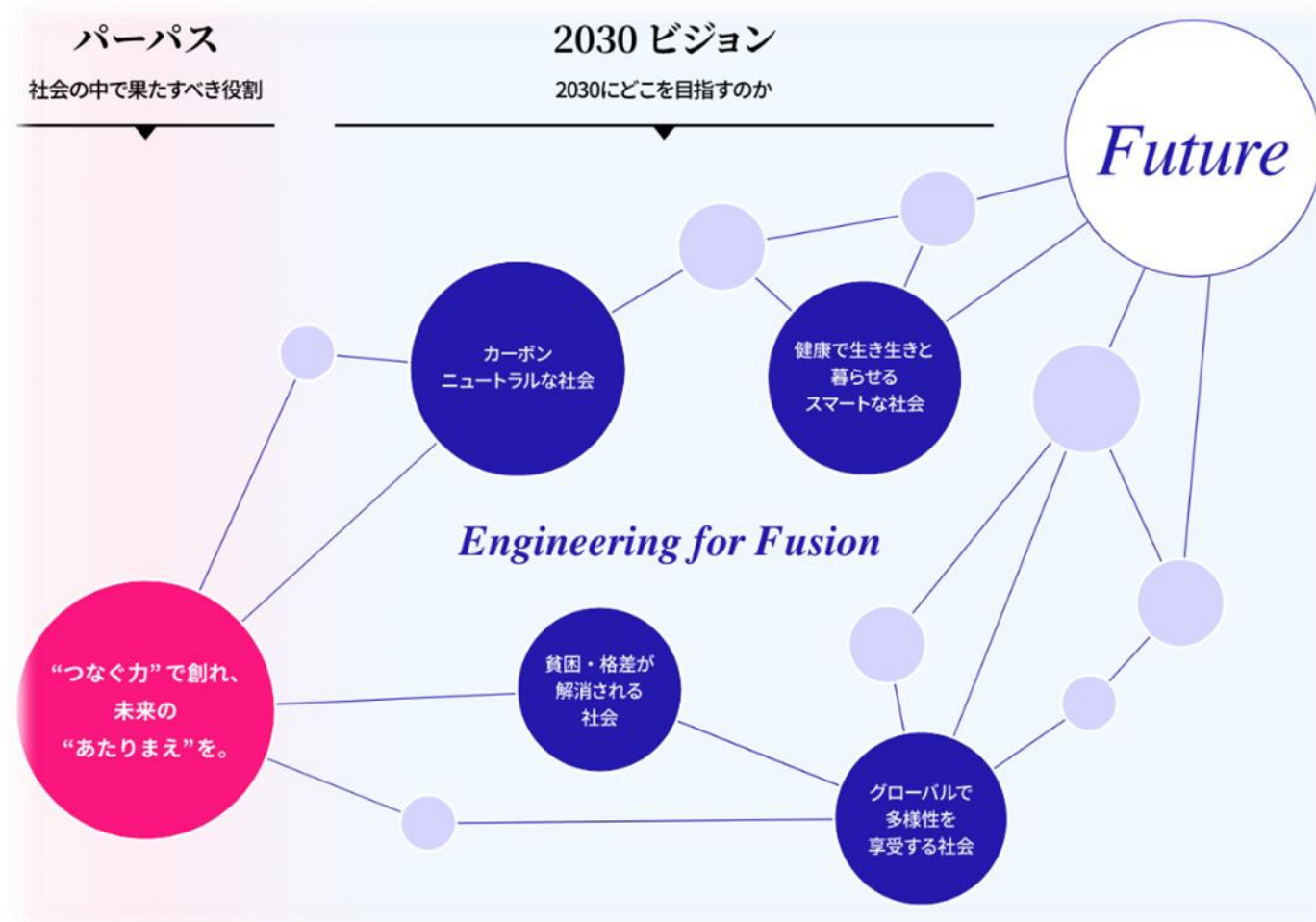
グループパーパス

“つなぐ力”で創れ、未来の“あたりまえ”を。

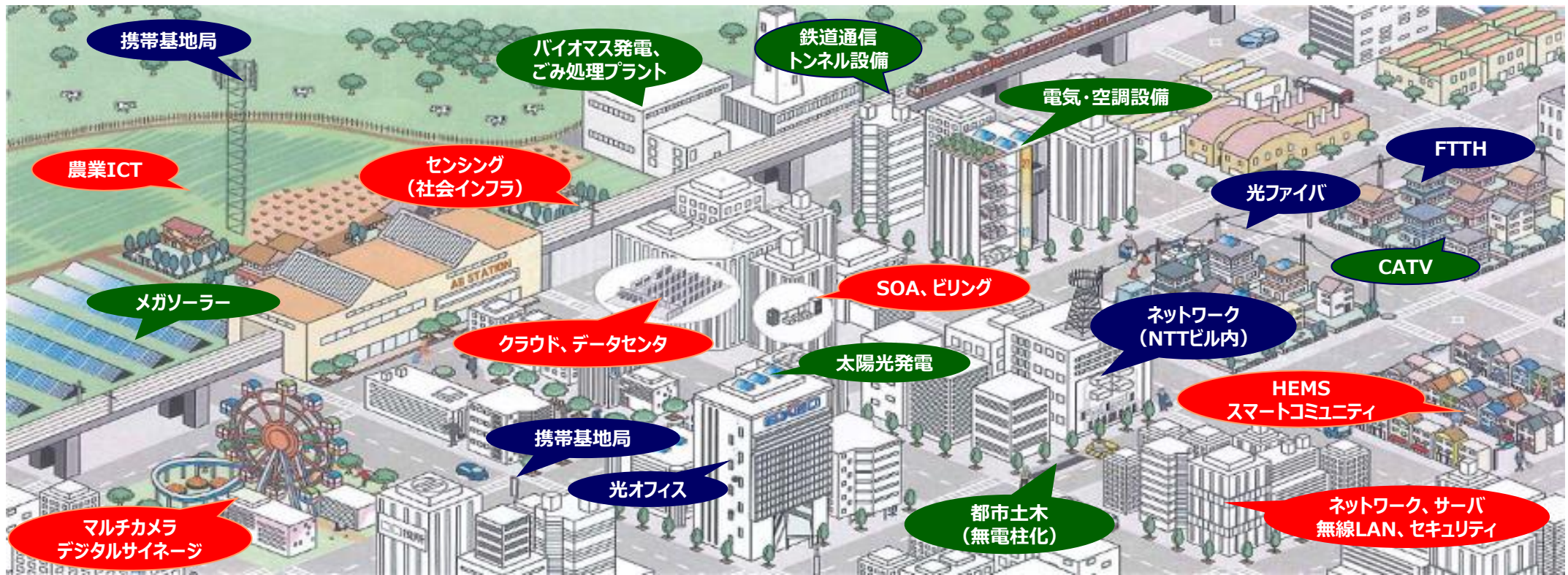
生活を支えるインフラを、地域や世代を超えた全ての人々が当たり前に使えて、
自由に幸せを追求する事が出来る。

それこそが、エクシオグループがめざす豊かな世界です。

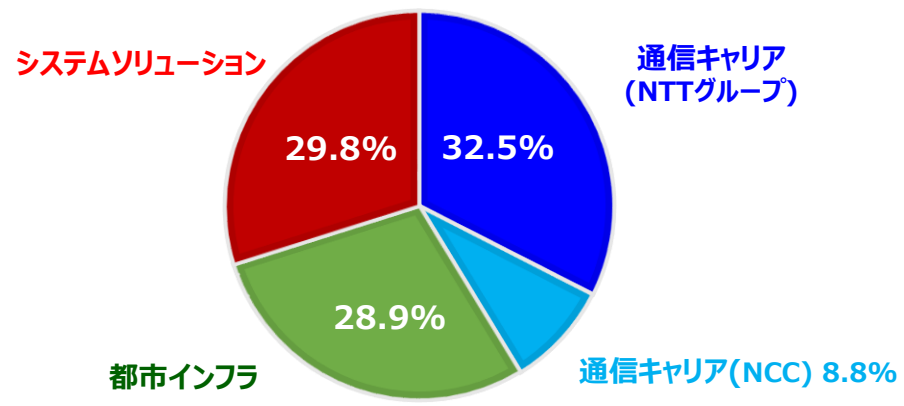
技術の研鑽と、ハードからデジタルに至る知見をつないで、
目まぐるしく変化する社会に、
パートナーの皆様と、新しい“あたりまえ”を創り続けていきます。



(4) 事業概要



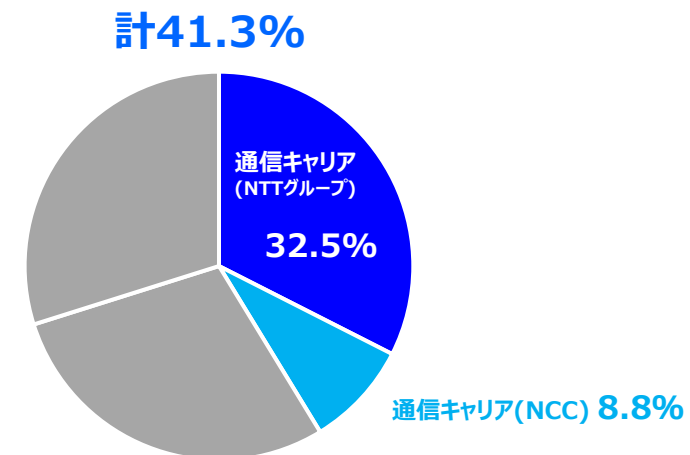
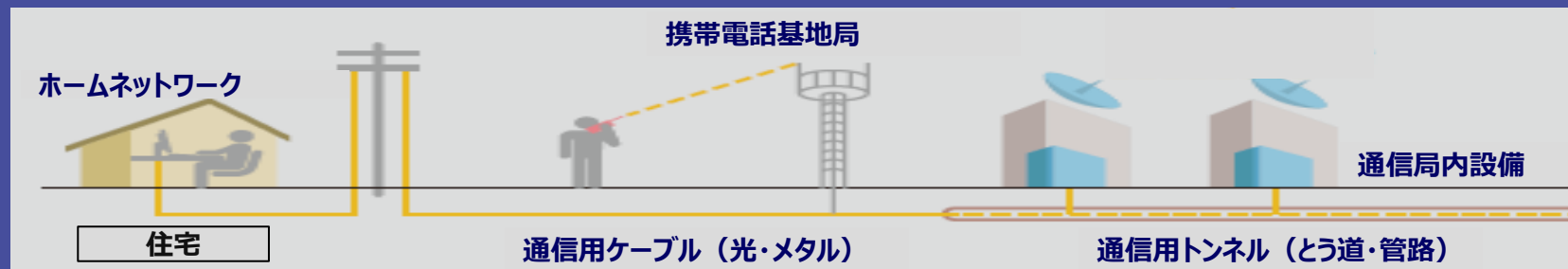
セグメント			売上高 (2024年3月期連結)
エンジニアリング ソリューション	通信キャリア	NTTグループ	1,994億円
		NCC	540億円
	都市インフラ		1,772億円
システムソリューション			1,833億円
合 計			6,140億円



(4) 事業概要－通信キャリア

◆ 創立以来、半世紀以上にわたって培ってきた当社のコア事業

- ・NTTグループ … NTTグループ各社の各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・NCC … KDDI、ソフトバンク、楽天向けの各種通信インフラ設備の構築・保守

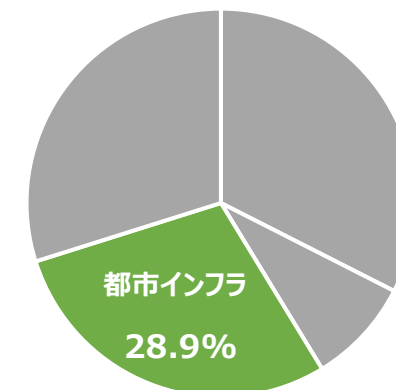


1. 会社紹介

(4) 事業概要－都市インフラ

◆ 通信キャリアで培った通信・電気・土木技術を活かし、暮らしやすい社会の実現に貢献

- ・無電柱化や非開削トンネル工事を行う都市土木工事
- ・自治体、官公庁、CATV会社、鉄道会社、民間企業向けの各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・オフィスビル、データセンター、マンション等の電気・空調工事
- ・太陽光発電、バイオマスボイラ等の再生可能エネルギー関連工事
- ・廃棄物処理プラント等の建設工事・運転維持管理

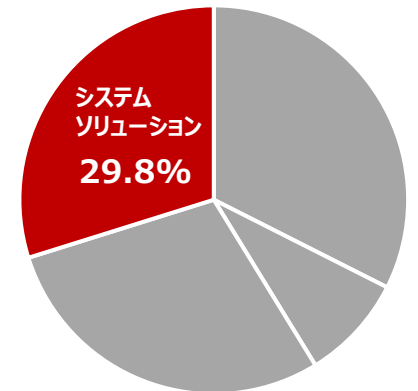


1. 会社紹介

(4) 事業概要－システムソリューション

◆ SI、NI分野でICTを活用したトータルソリューションを提供

- ・システムインテグレーション（SI） … 公共、通信、製造、金融分野の大規模受託開発の提供
ビジネスプロセス変革や業務支援ソリューションの提供
- ・ネットワークインテグレーション（NI） … サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、G空間、EMS、
センシング等のネットワークソリューション・サービスの提供
- ・グローバル … 海外の各種通信インフラ設備の構築・保守、ネットワーク
ソリューションサービスの提供



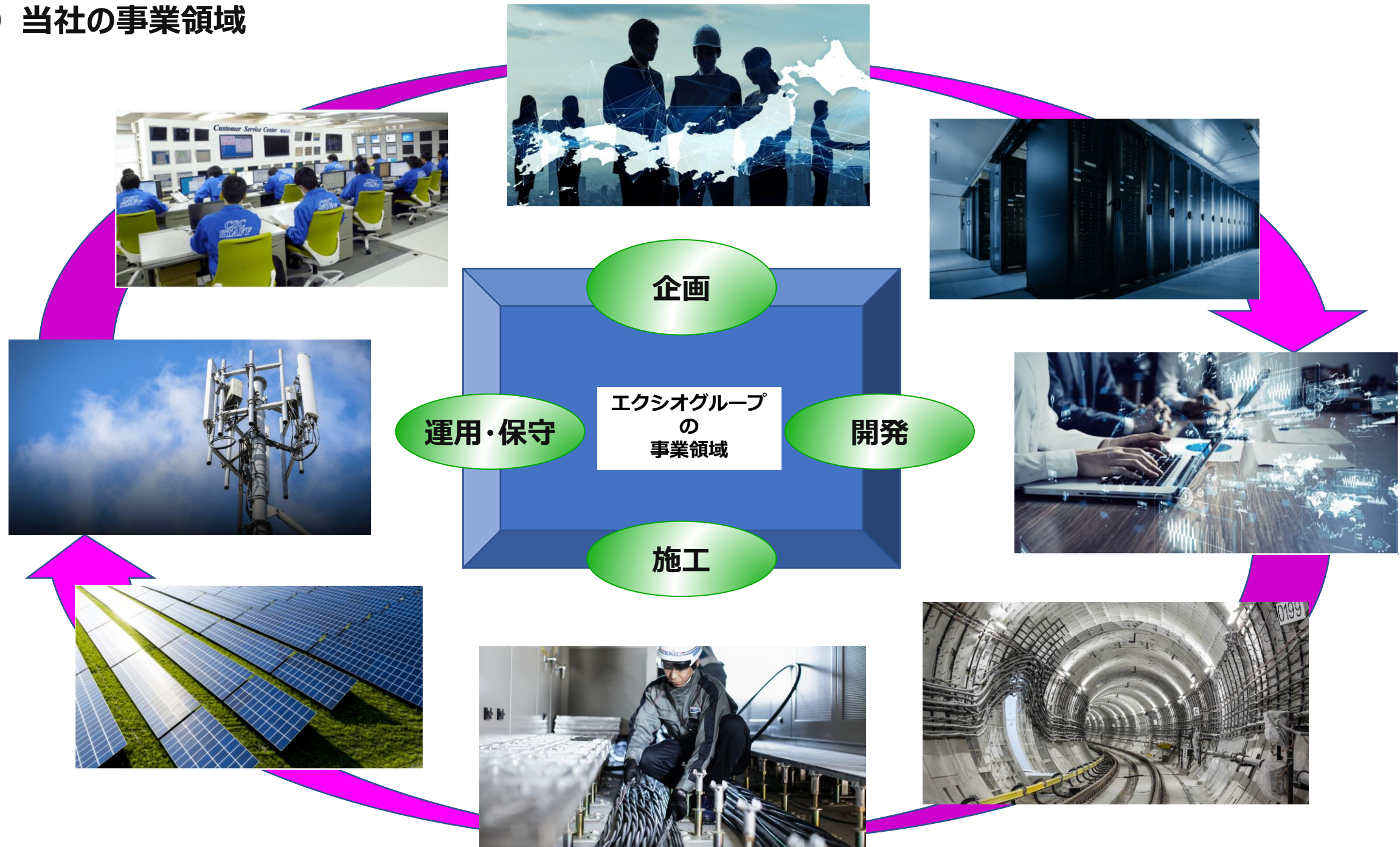
(5) グループ体制

■ グループ体制（2024.3.31現在）

主要子会社（5社）				
シーキューブ 	西部電気工業 	日本電通 	大和電設工業 	エクシオテック 
その他の連結子会社（137社） 以下は主な会社				
通信 キャリア系	エクシオ・エンジニアリング北海道、エクシオ・エンジニアリング東北、エクシオ・エンジニアリング西日本、新栄通信、サンクレックスカナック、光プログレス、ケイ・テクノス、エクシオモバイル、電盛社、北第百通信電気 （新栄通信、サンクレックス、エクシオモバイルの3社は、2024.4.1付で合併し、エクシオ・エンジニアリングとなっております）			
都市 インフラ系	エクシオインフラ、コーケン、リョウセイ、機動建設工業、光陽エンジニアリング、サンエツイセキ開発工機、大国屋電機工業、永和ビルテック			
システム ソリューション系	EDS、ESM、AID、WHERE、エクシオ・コアイノベーション、サン・プランニング・システムズ、シーピーユー			
グローバル	EXEO GLOBAL、DeClout、Leng Aik Engineering、Winner Engineering（Singapore） MG EXEO NETWORK（Philippines）Procurri（Singapore, United States of America , England）			

1. 会社紹介

(6) 当社の事業領域

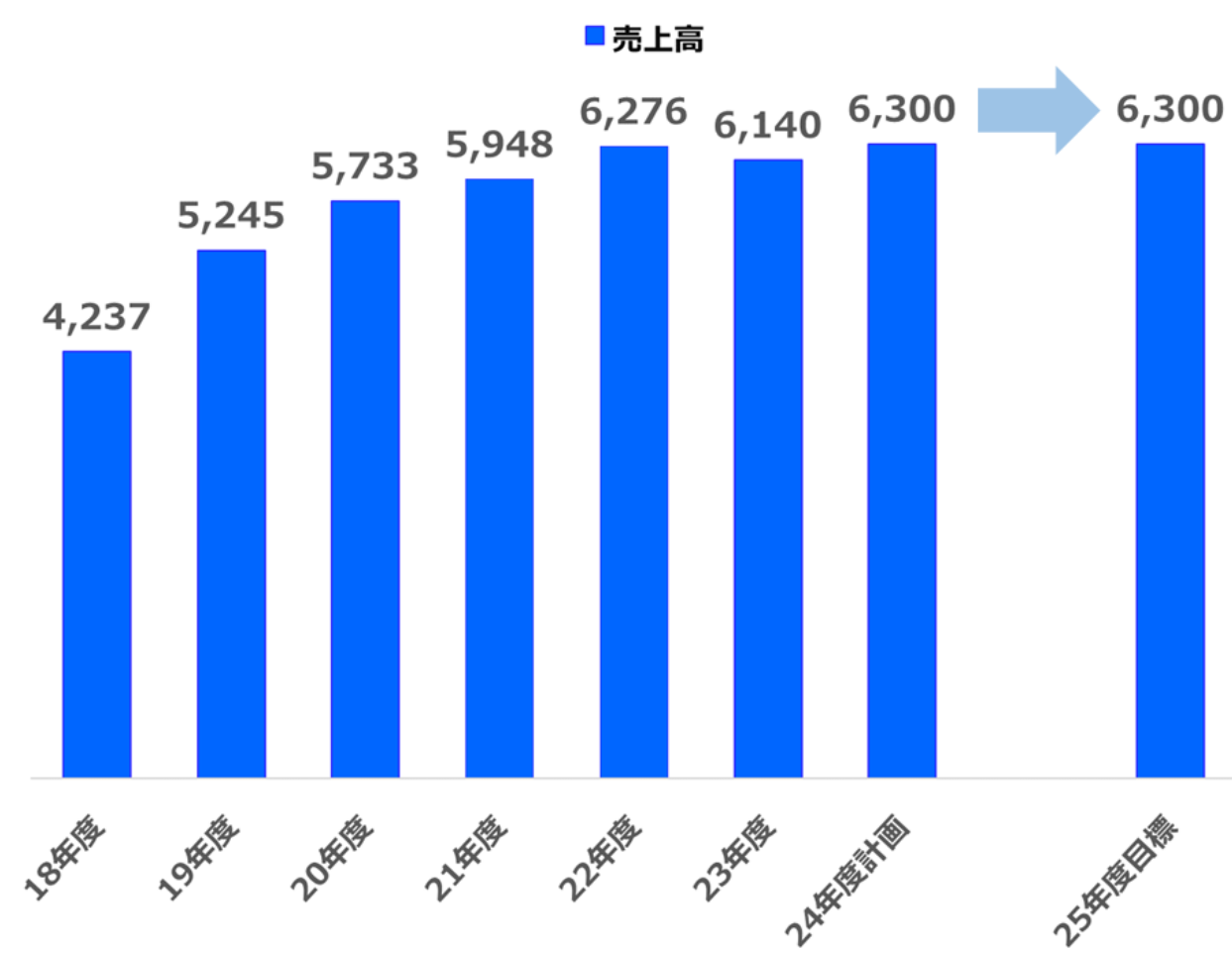




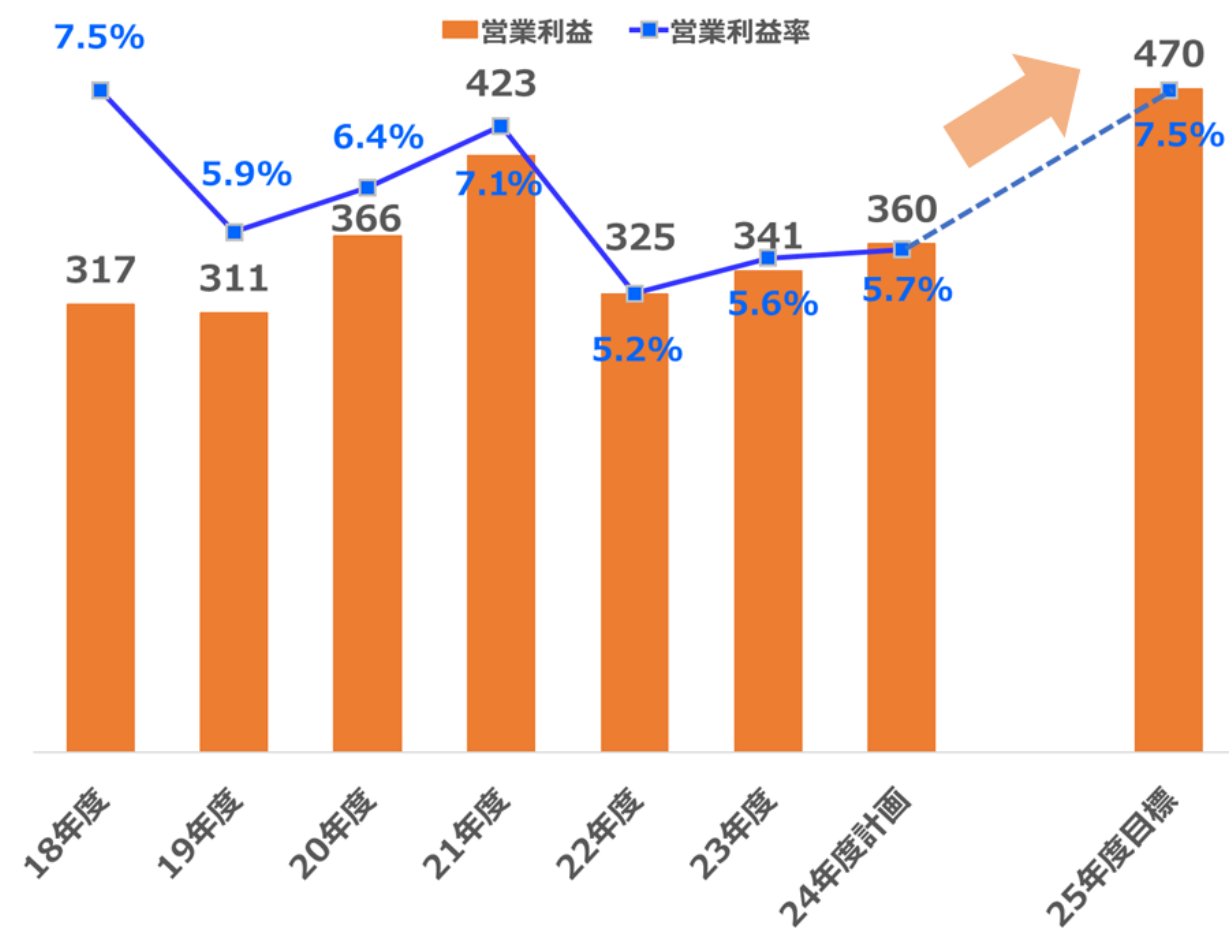
1. 会社紹介

(7) 近年の業績推移

(単位：億円)



(単位：億円)

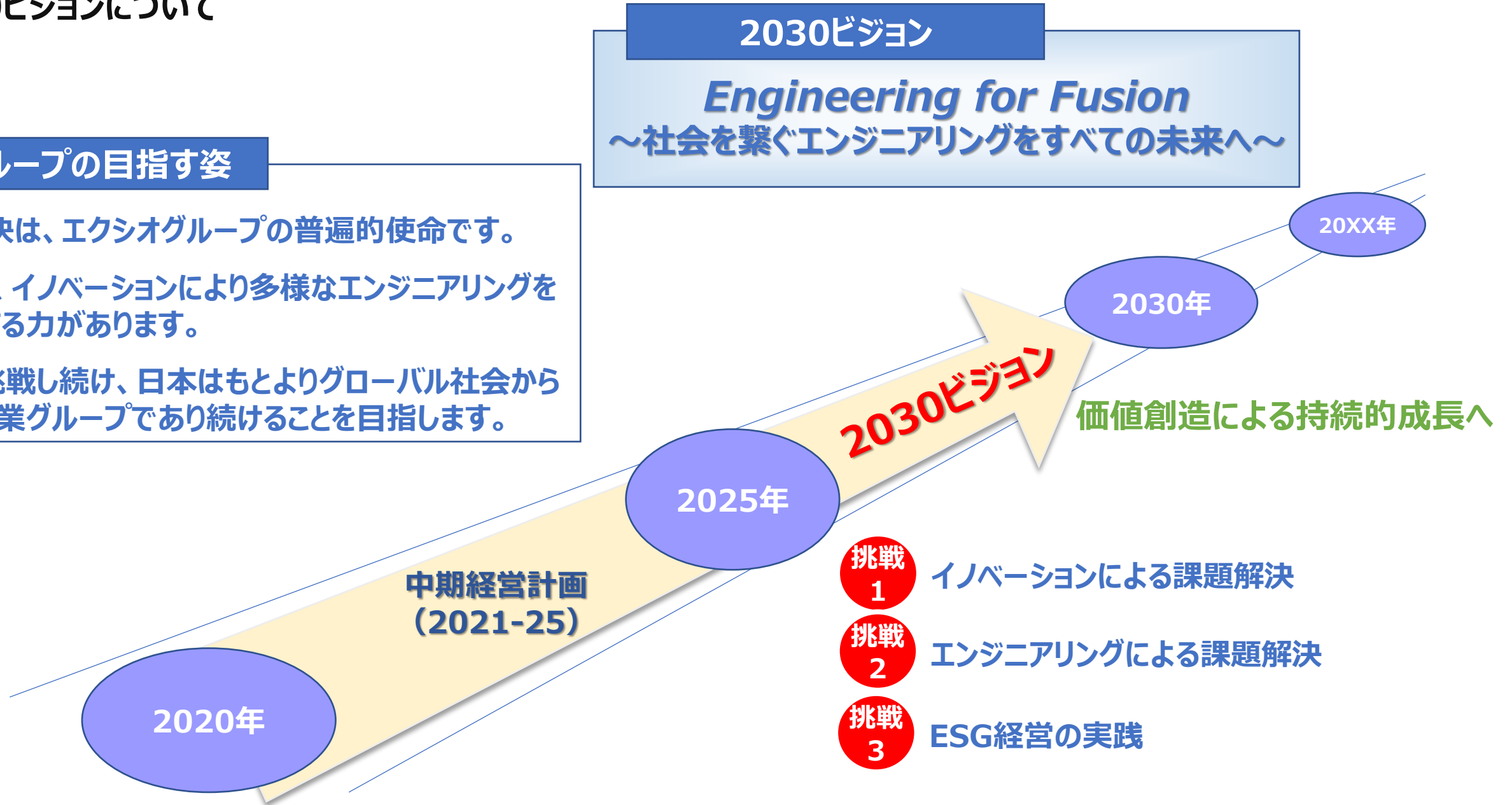


2. 2030ビジョンと中期経営計画

(1) 2030ビジョンについて

エクシオグループの目指す姿

- ・社会課題の解決は、エクシオグループの普遍的使命です。
- ・当グループには、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつないで融合する力があります。
- ・わたしたちは、挑戦し続け、日本はもとよりグローバル社会から必要とされる企業グループであり続けることを目指します。



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(2) 大きな変革の時代へ

世界中の社会・経済で大きな変革が起きている。

新型コロナにより世界中が未曾有の危機に陥る中で、ダイバーシティや人種問題など人権に対する意識は更に高まり、環境問題は人類共通の課題として目の前に広がっている。そのような中、技術革新はあらゆるビジネスを根本から変える力を持ち、衰退するビジネスがある一方で、新たなサービスが短期間かつグローバルレベルで拡大することも可能になってきた。SDGsが広く浸透するなど世界が直面する課題に対し、社会の意識が変化している。

◆ 社会の課題

環境破壊・資源の枯渇

- CO₂排出による地球温暖化、気候変動
- マイクロプラスチックによる生態系への影響
- 経済成長に伴う資源の枯渇

インフラ老朽化・自然の脅威

- 老朽化した社会インフラの更改・更新
- 多発する自然災害への備え
- 新型コロナによるニューノーマルへの対応

人口減少による過疎化・空洞化

- 少子高齢化、生産年齢人口減少の顕在化
- 地方の過疎化、高齢化の進展
- 市街地の空洞化による都市の衰退

◆ 産業・社会の変化

急速な技術革新

- 5Gから6Gへなどの情報通信技術の進展
- AI、ロボティクス技術による日常の変化
- DXによる新たな社会の兆し（Society5.0）

モノからコトへサービスの変化

- XaaSなど、所有から利用へサービスの変化
- デジタルによる付加価値の提供
- ビジネスモデルの変化による新たな事業創出

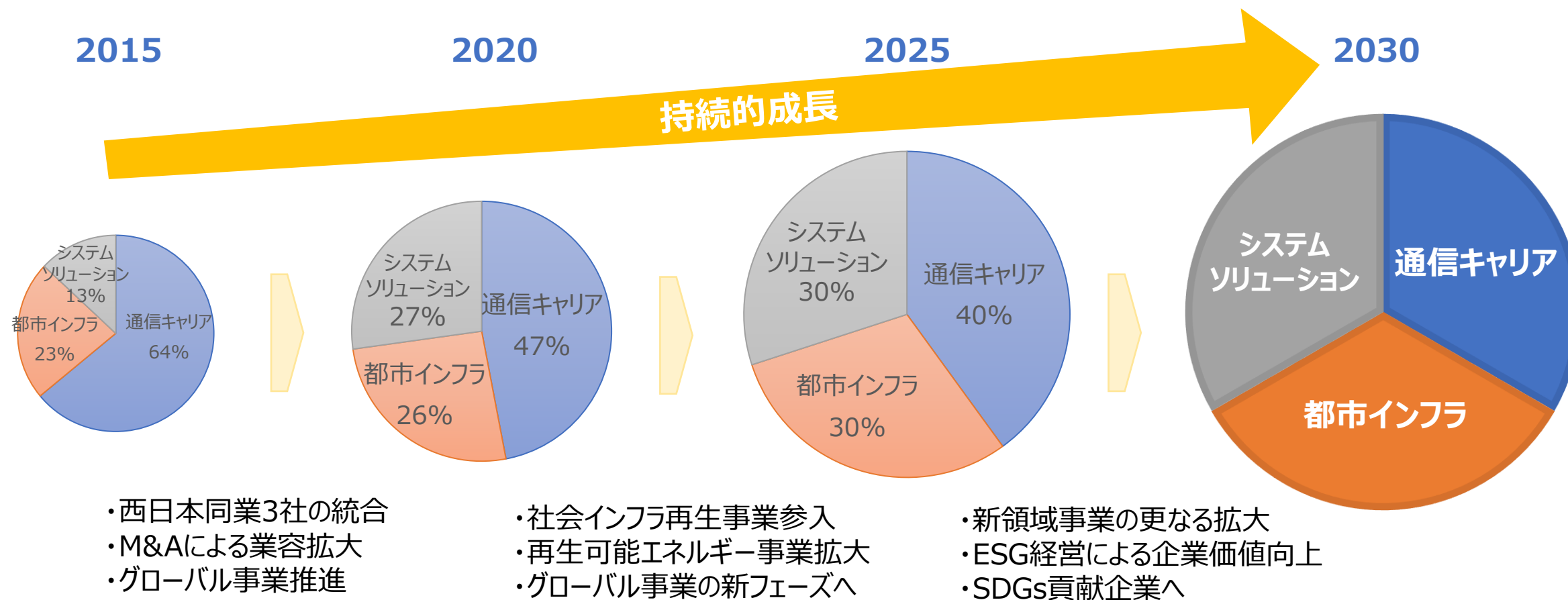
社会の意識の変化

- LGBTQなど人権に対する意識向上
- ダイバーシティ&インクルージョンの進展
- SDGs、ESGは必須の指標

2. 2030ビジョンと中期経営計画

(3) 2030年に目指すポートフォリオ

景気や社会情勢に左右されない強固な経営基盤を構築するため、都市インフラおよびシステムソリューション事業を更に拡大し、2030年度の各セグメントの売上高を同等程度にまで成長させる。



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(4) 中期経営計画の目標

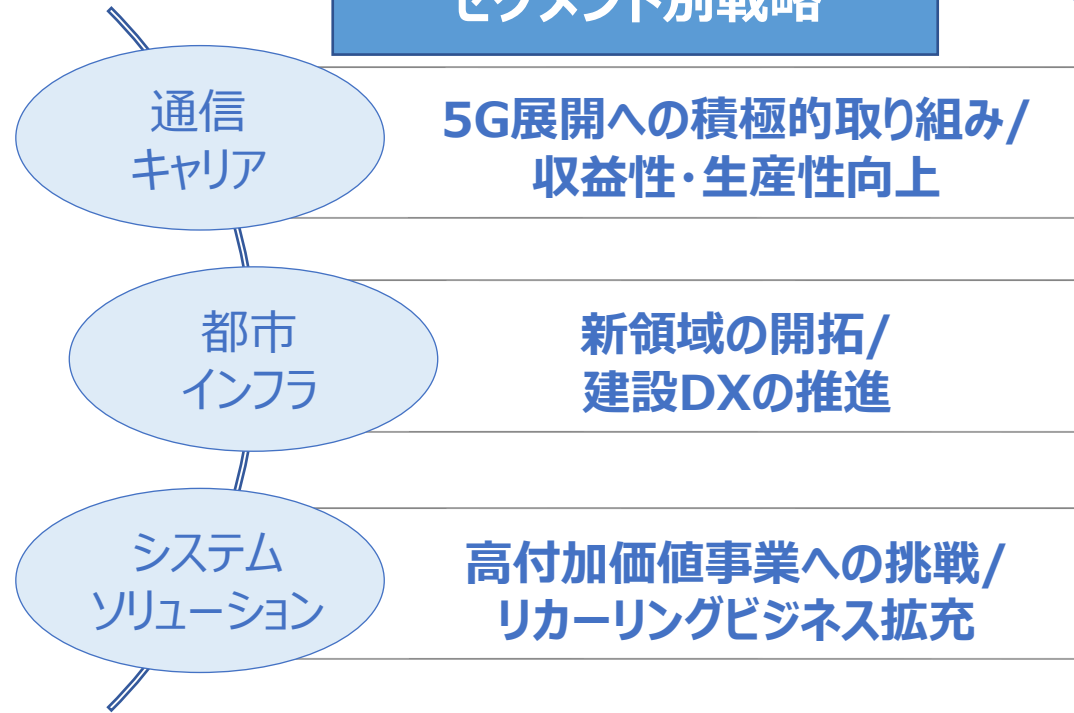
2025年度 業績目標

- ・ 売上高 6,300億円
- ・ 営業利益 470億円 (7.5%)

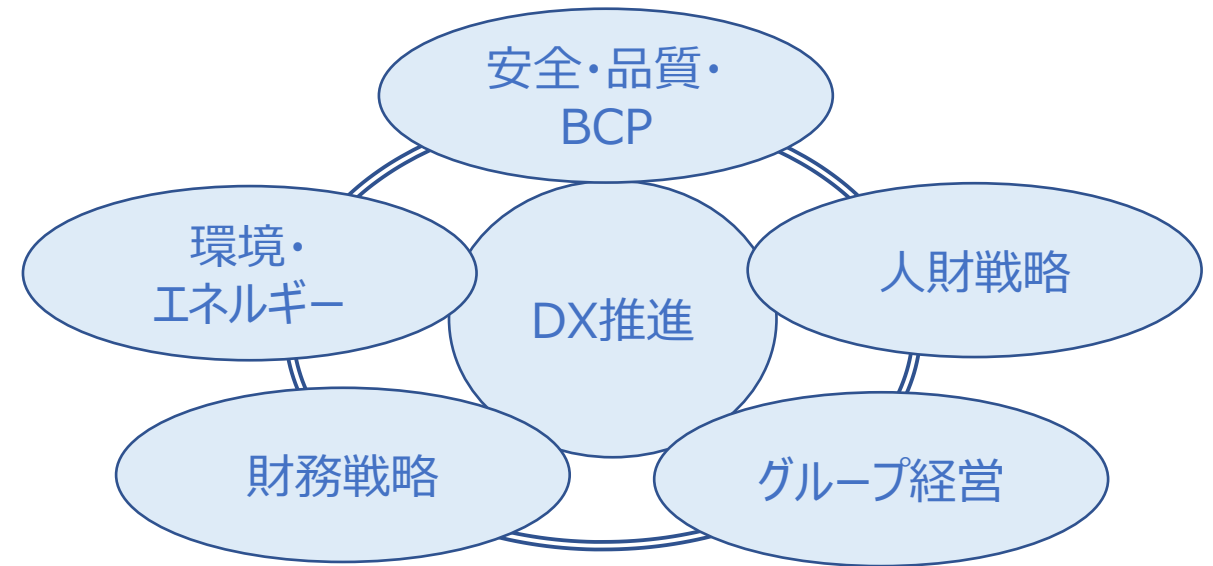
- ・ ROE 9.0%以上
- ・ EPS 140円以上

(2024.4.1株式分割考慮後)

セグメント別戦略

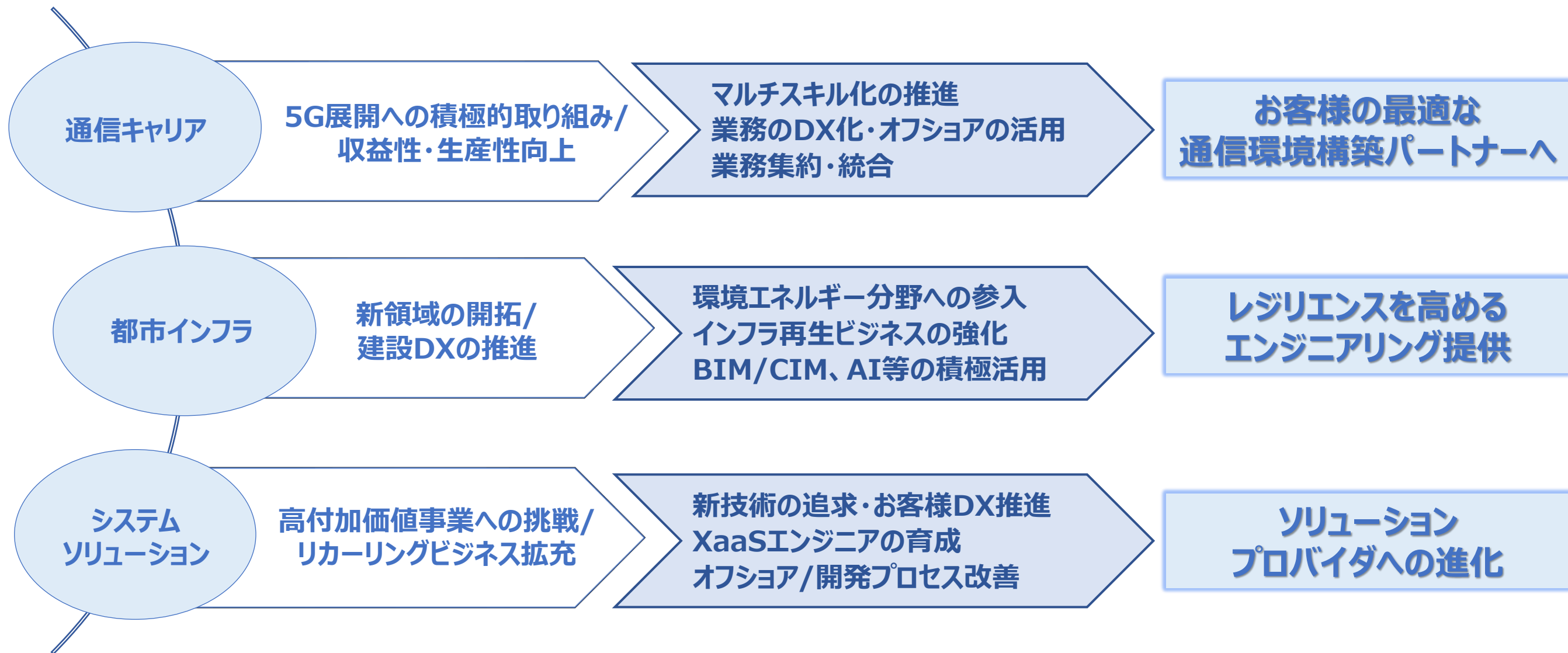


経営基盤



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(5) セグメント別戦略



2. 2030ビジョンと中期経営計画

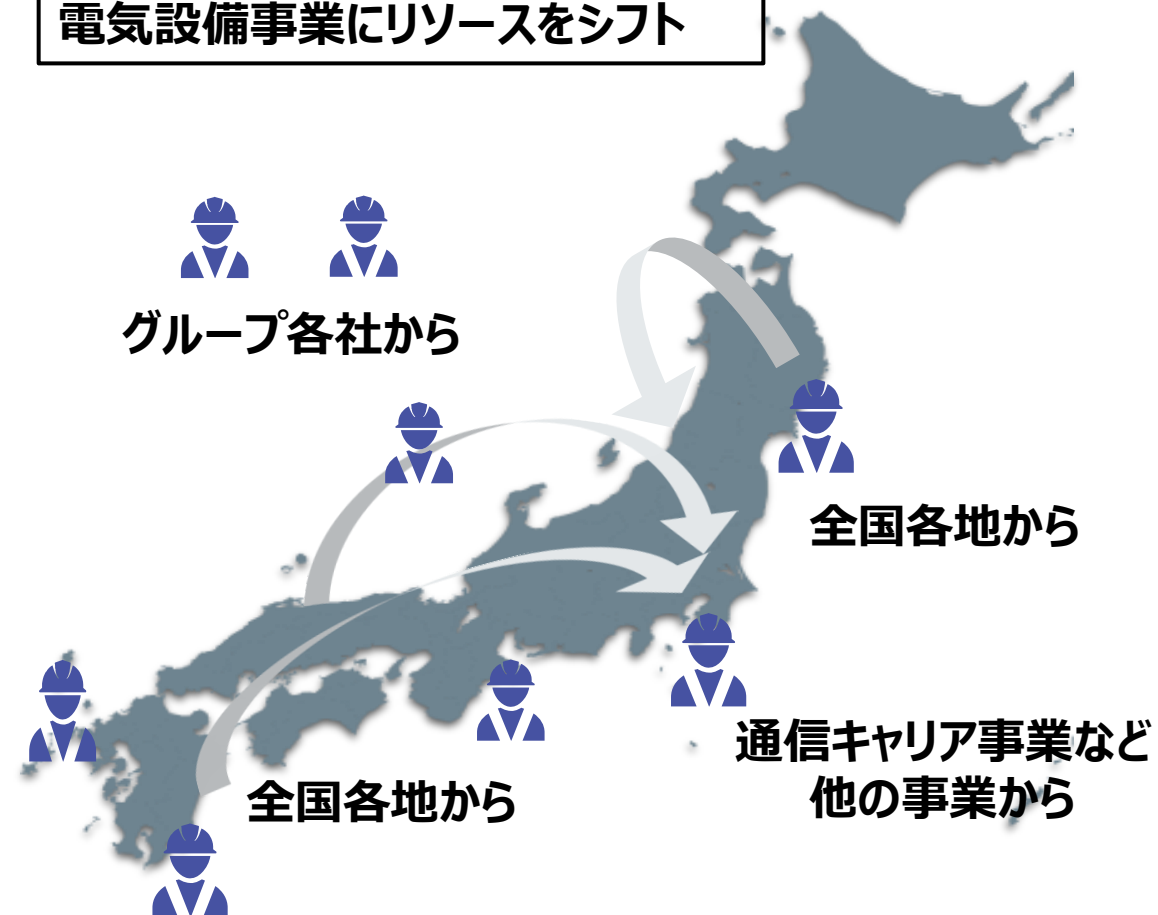
(6) 取組み状況（都市インフラ：データセンター）

大手クラウド事業者の国内データセンターへの投資は拡大

- ・米クラウド事業者が4兆円を超える投資を表明
- ・他の事業やグループ各社からリソースを集中
- ・生成系AI/GPUチップ等高発熱化への対応検討



グループ全体でデータセンター等の
電気設備事業にリソースをシフト



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(6) 取組み状況（都市インフラ：環境ビジネス）

再生可能エネルギー/スマートエネルギー事業を通じて、環境負荷軽減へ貢献

■ 木質バイオマス発電



あしかがエコパワー（2024/3運転開始）



ふるどの論田エコパワー（2024/8運転開始予定）

自社売電を開始

■ スマートエネルギー



系統用蓄電池（NTTアノードエナジー社）



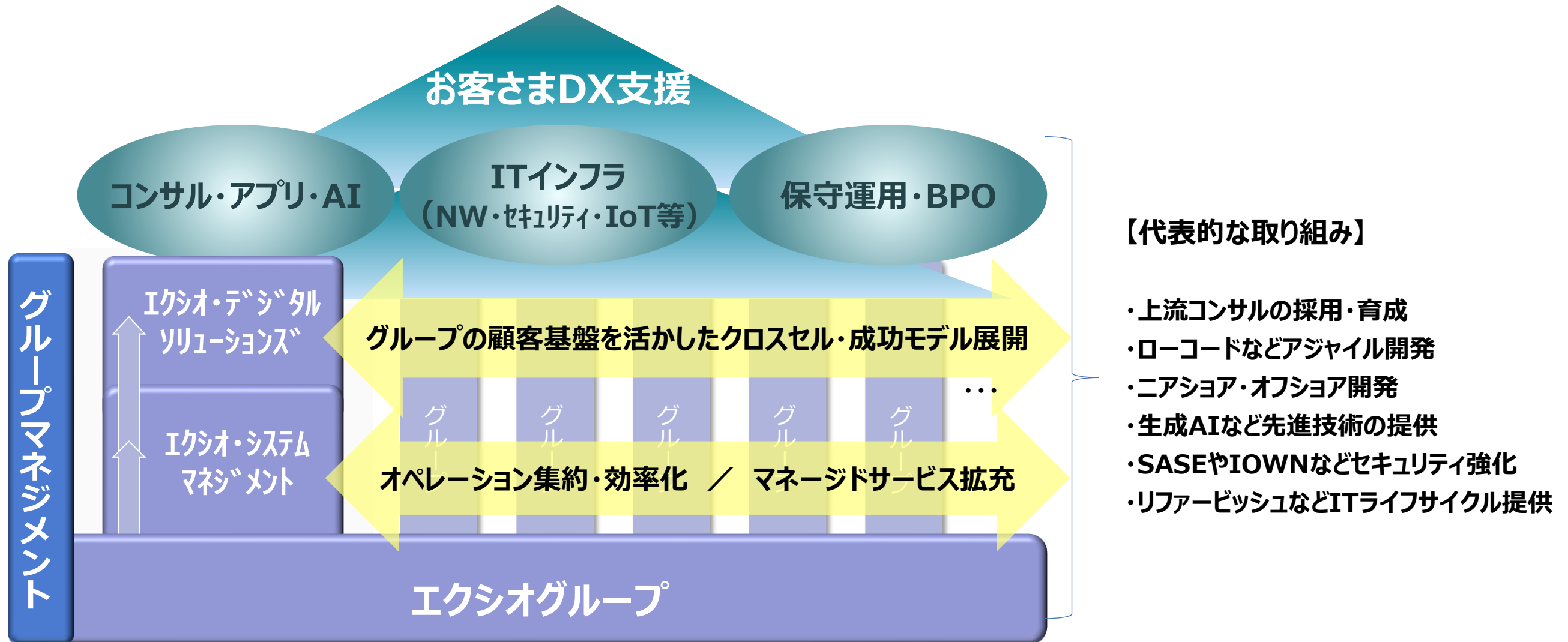
EV充電インフラ（Plugo社）

事業連携を強化

2. 2030ビジョンと中期経営計画

(6) 取組み状況（システムソリューション）

EDS社・ESM社を中核にグループのアセットを最大限活用、お客さまのDX推進をトータルサポート



2. 2030ビジョンと中期経営計画

(7) ESG目標

	取組課題	2025年度KPI	関連するSDGs項目
Environment (環境)	■再生可能エネルギーへのシフト ■脱炭素、脱CO₂の取り組み ■資源循環型社会への貢献 ■環境に優しいグリーン製品活用	■再エネ由来電力購入（自社管理拠点）100% ■EVなど低公害車導入率（一般車両）100% ■CO₂排出量（2030年度KPI） Scope1・220年度比42%減 Scope320年度比25%減 ■産業廃棄物最終処分率20年度比50%減 ■グリーン製品利用率65%	7エネルギーをみんなに そしてクリーンに 9産業と技術革新の 基盤をつくろう 11住み続けられる まちづくりを 12つくる責任 つかう責任 13気候変動に 具体的な対策を 15陸の豊かさも 守ろう
Social (社会)	■事業の安全・品質の確保 ■ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■働き方改革の推進	■重大人身事故・重大設備事故ゼロを目指す ■女性管理職の人数20年度末比1.5倍 ■女性社員の人数20年度末比25%増 ■男性の育児休暇取得率20%	3すべての人に 健康と福祉を 4質の高い教育を みんなに 5ジェンダー平等を 実現しよう 8働きがいも 経済成長も 9産業と技術革新の 基盤をつくろう 11住み続けられる まちづくりを
Governance (ガバナンス)	■透明性の高いマネジメントの実現 ■コンプライアンスの徹底 ■リスクマネジメントの徹底	■重大な法令違反ゼロを目指す ■重大な情報セキュリティ事故ゼロを目指す ■重大な事業リスクを伴う 事案のリスク評価実施率100%	10人や国の不平等 をなくそう 12つくる責任 つかう責任 16平和と公正を すべての人に 17パートナーシップで 目標を達成しよう

(1) ESG経営の実践（環境）

SDGs実現への貢献に向け、気候変動対策への取り組みを加速

■TCFD提言への賛同、TCFDコンソーシアムへの加盟

⇒非財務情報を含めた情報開示を推進



■「サステナビリティ推進室」、「サステナビリティ委員会」の設置

■グループ全体で排出する温室効果ガス排出量の算定、削減目標の設定

⇒scope1,2については、2050年までにカーボンニュートラルをめざす。

区分	内容	排出量(t-CO ²) ※1	2030年度削減目標 ※2
Scope 1	事業者自らによる温室効果ガスの直接排出	60,400	▲42% 2050年度カーボンニュートラル
Scope 2	他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出	26,183	
Scope 3	サプライチェーンからの間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出)	1,728,553	▲25%

※1：排出量は2020年度数値 ※2：2020年度比

3. その他

(2) ESG経営の実践（外部評価）

社会・ガバナンス関係の取り組みも継続実施、外部評価も獲得

■ CDPから、気候変動に対する取り組みや情報開示が優れた企業として、「A-」評価を認定

CDP は、ロンドンに本部を置く環境評価の情報開示に国際的に取り組む非政府組織（NGO）で、企業の取り組みを8段階で評価
「A-」評価は上位から2番目



■ 「D&I Award 2023」最上位「Best Workplace for Diversity & Inclusion」を受賞

Job rainbowが策定した、企業の多様性推進を可視化する指標「ダイバーシティスコア」により認定



■ 「PRIDE指標2023」にてシルバー認定を取得

任意団体「work with Pride」が策定した、職場におけるLGBTQなどのセクシャル・マイノリティに関する取り組み評価指標



3. その他

(3) 災害支援

令和6年能登半島地震の復興支援活動に従事

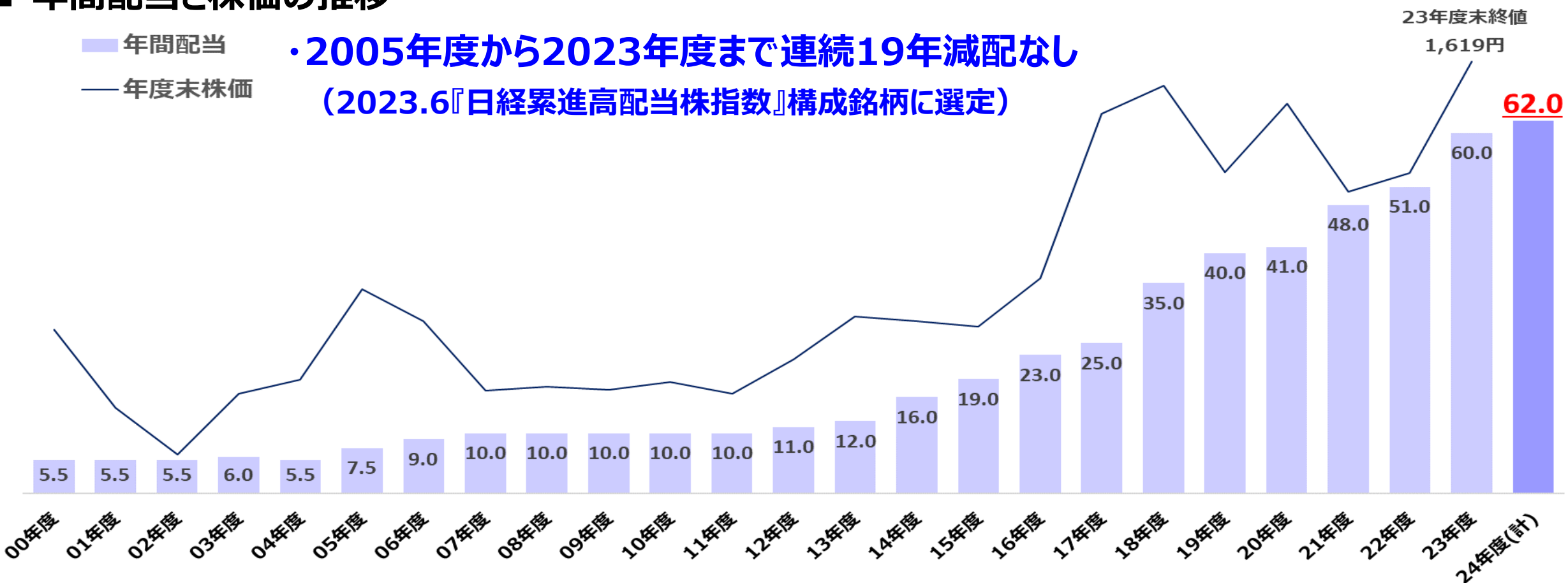


- ・通信インフラの復旧に向けて、グループ全体で延べ6,000人規模の支援を実施
- ・当社保有の「サバイバル電源」や「マルチチャージャー」を各通信会社へ提供

(4) 株主還元等

23年度より配当方針をDOE4.0%基準に変更、13期連続増配予定（中間31円・年間62円）
自己株式取得も継続的・機動的に実施。併せて、23年11月末に自己株式300万株を消却
24年4月に1：2での株式分割を実施

■ 年間配当と株価の推移

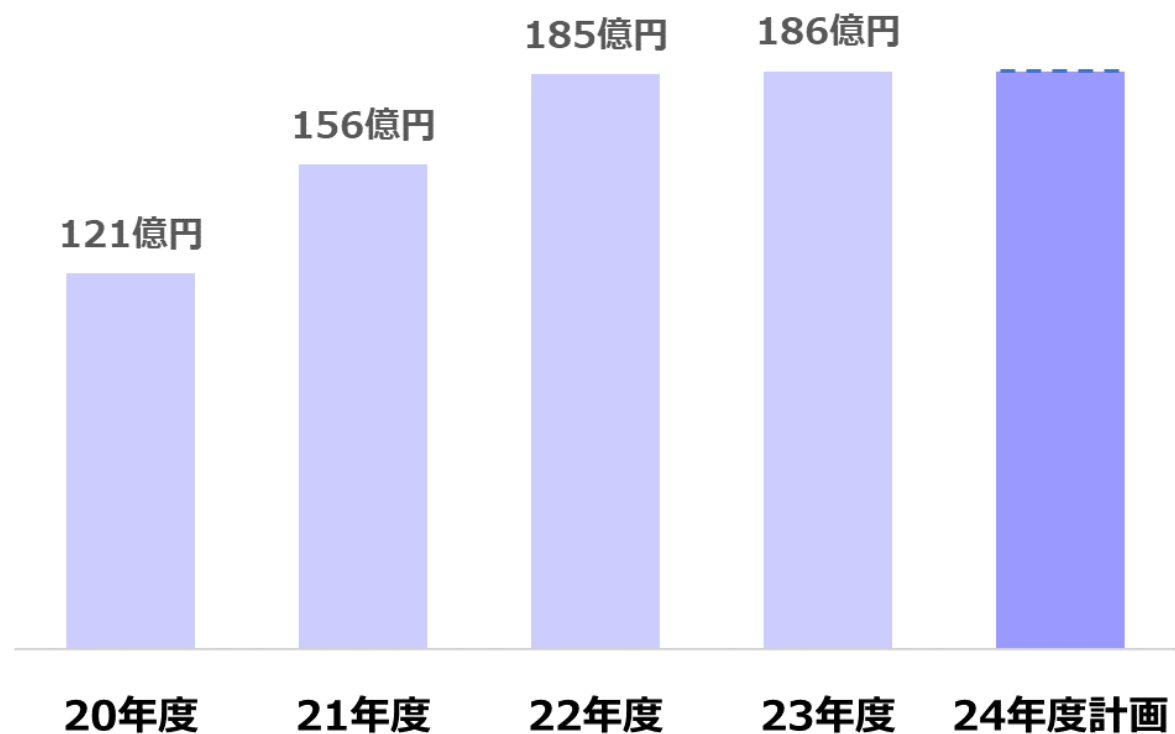


※2024年4月1日付株式分割考慮後の数値

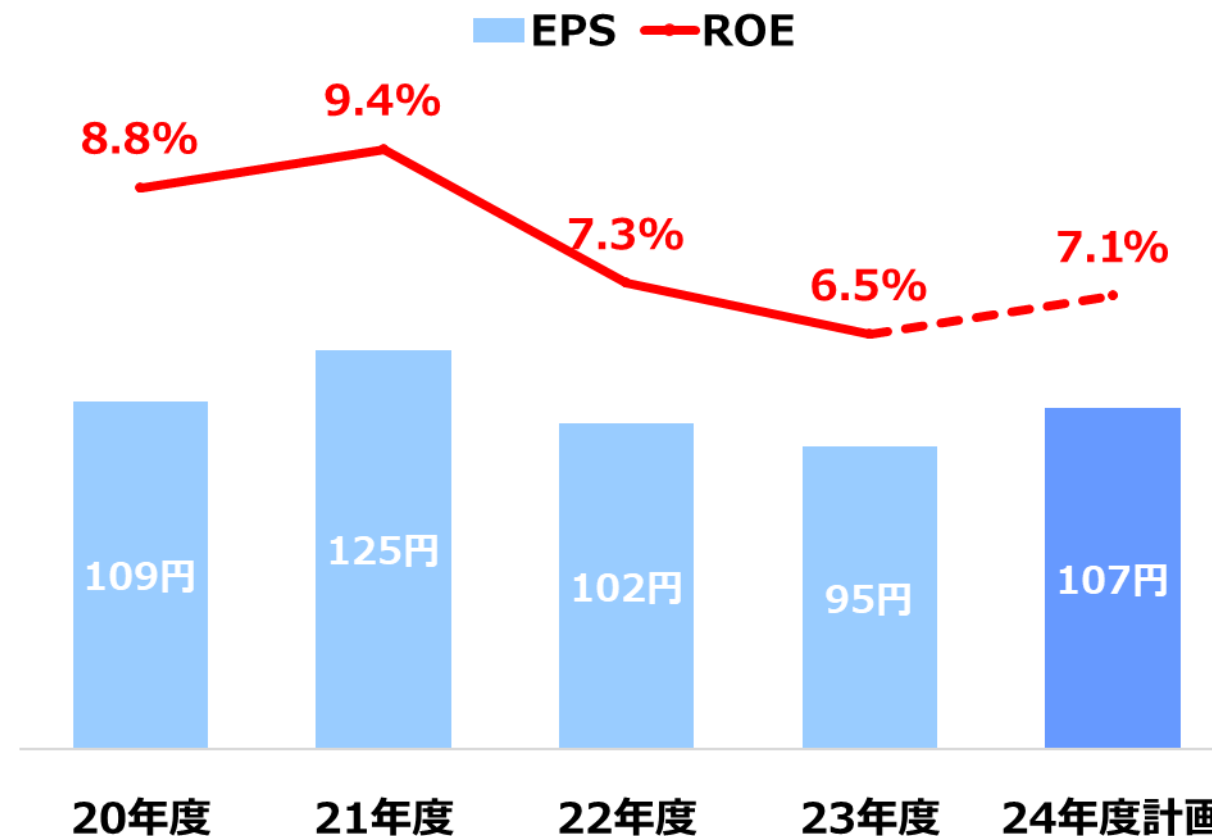
(5) 総還元額、ROE・EPS

連続増配と継続的な自己株式取得により株主還元を充実
中期経営計画達成に向けて引き続き資本効率を意識した事業運営に取り組む

■ 総還元額



■ ROE・EPS



※EPSは2024年4月1日付株式分割考慮後の数値

“つなぐ力”で創れ、
未来の“あたりまえ”を。

